

おそき保育園 運動会

晴天に恵まれた中、9月19日(土) "おそき保育園運動会"が行われました。

れんげ・すみれ組(0・1歳児)のお友だちはお父さん・お母さんと一緒に遊戯。その一つひとつの動作に「可愛い~」の声が聞こえました。ちゅうりっぷ組(2歳児)のお友だちはお父さん・お母さんがおじいさんに変身をして一緒にゲームを楽しみました。もも・たんぽぽ・あさがお組(3・4・5歳児クラス)は親子で競技を楽しみ、お遊戯や体育・組体操を披露。

そして三色リレーでは力の入った声援に会場中が包まれました。笑顔いっぱいの楽しい運動会となりました。

(内海雅子)



七小 全校遠足

10月23日(金)に全校遠足に行きました。歩いた場所は、学校から花木園、白鬚神社、愛宕山グラウンド、立正佼成会グラウンド、養鶏場、厚沢通り、花木園、学校に戻るコースです。たてわり班ごとに行きました。途中、子どもたちは、チェックポイントを通り、オリエンテーリングの問題に答えたりして、進みました。

この時期の霞丘陵一帯は、秋の装いで、すばらしい景観です。学校の周辺に見られる豊かな自然を、子どもたちは体一杯満喫していました。

(中嶋太)



七小 ふれあい広場

七小PTA主催行事の「ふれあい広場」が9月26日(土)に第七小学校で開催されました。

今回のふれあい広場では、遊びのコーナーに輪投げ、釣り、ストラックアウト、ビー玉ころがし、型抜きなど。青少年対策小曾木地区委員会の方々はじゃんぼシャボン玉作り。また、おやじの会では恒例となったドラム缶ピザ作りを行い、子ども達が嬉しそうに食べている姿がとても印象的でした。



おそき DE まちづくりワークショップ開催

8月21日(金)に小曾木市民センターにておそきの学校と地域を考える会主催で、おそきDEまちづくりワークショップを行いました。



当日は、青梅市都市計画課から市街化調整区域の土地利用について、帝京大学観光経営学科准教授の今野久子先生より空家活用に向けた先進事例の紹介をいただいた後に意見交換を行いました。

都市計画課からは、市街化調整区域である富岡・小曾木地区は、「地区計画制度」による5,000m²以上で限定した地区的住宅化の検討を行ってきたが、他地域の事例も踏まえ制度を深く研究したところ、現行の調整区域の開発許可制度を有効活用することが今後の空家対策も含めた中で有利との提案がありました。

今野先生からは、長野市善光寺界隈や横浜市舞岡など数か所の市民協働型の事例を紹介いただき、今後へ向けてのヒントをいただくことができました。

都市計画課からも協働での取り組みに対して応援いただけており、今後につなげたいと感じました。